

2024年度

刑事司法分野における実践報告会

～罪を犯した高齢者や障がい者に対する福祉的支援とその課題～

開催主旨

私たち社会福祉士が担う役割の一つに、「更生保護」という刑事司法に関わる分野があります。更生保護の対象者となる人々に関わる機会が少ないと思われるところではあります。実際には支援者として関わっている方々が身近に存在しています。そこで、全道で活躍している社会福祉士が行っている実践報告から、日頃の悩みなどを共有しながら、被疑者・被告人・矯正施設出所者・被害者等に対してソーシャルワーカーとして今後どのような支援が必要であるか考え、誰もが安心して地域で暮らせる地域共生社会を実現する契機と、更生保護の学びにつながることを目的とします。

日 時 2025年3月15日(土) 13:30～16:30

(受付開始時間13:10～)

開催方法 オンライン(WEB 会議システム Zoom を使用)

各自にインターネット環境、使用する端末にはカメラ機能・マイク機能があることが前提です。パソコンやスマートフォン、タブレット端末等でアプリケーションをダウンロードし、インターネット回線を通じて、自宅等から参加できます。

実践報告1

(株)3ねん Bぐみ 代表取締役社長 桑原 由美子 氏

〈事例概要〉

犯罪を犯した障がいのある方や高齢の方の住宅確保は喫緊の課題です。住宅セーフティネット制度が始まり居住支援法人が住宅確保問題の中心的な役割を担う中、社会福祉士は何かできるのかを考えていただくきっかけ作りとしたい事例

実践報告2

社会福祉法人帯広市社会福祉協議会 在宅福祉課長 金井 正樹 氏

〈事例概要〉

入所施設で迷惑行為を働き警察に逮捕勾留された高齢男性。勾留期限を迎えた本人のその後の生活を憂慮された警察署からの相談依頼を受け、関係機関の協力で本人の生活を支えた事例

・・・プログラム・・・

時間	内容・講師
13:10~13:30	受付
13:30~13:35	開会・挨拶
13:35~14:45	実践報告(各35分) 1 桑原 由美子 氏 (株)3ねんBぐみ 代表取締役社長 2 金井 正樹 氏 社会福祉法人帯広市社会福祉協議会 在宅福祉課長
14:45~15:15	トークセッション 事例を通して犯罪を犯した障害のある方や高齢の方の支援について、社会福祉士として地域課題にどう向き合うべきか
15:25~16:25	グループワーク
16:25~16:30	閉会

参加費 会員:1,000円 非会員:2,000円

※入会手続き中の方は会員扱いになります。ただし、入会申込書が2月20日(木)到着分までの方に限ります。

※期日までに参加費をお振込みいただけないと、資料の発送ができません。また、郵便事情により、到着が遅くなる場合があるため、当日の資料をご自身でダウンロード・印刷等していただくことがあります。お早めのお振込みをお勧めします。

《振込先》

- ・郵便振替口座 02720-3-64711
- ・名 義 公益社団法人北海道社会福祉士会

他金融機関からの振込用口座

- ・ゆうちょ銀行 二七九(ニナナキュウ)店(279)当座0064711
- ・名 義 公益社団法人北海道社会福祉士会

※参加費は原則、前払いです。振込手数料は、各自ご負担ください。

※一度振り込まれた参加費は原則返金いたしません。

※通信欄に**刑事司法分野における実践報告会**とお書きください。

申込方法:右の二次元コードから申込みください ⇒

URL <https://forms.gle/c9AeipfViFUDphmg9>

申込期限:2025年2月27日(木)まで



<申込二次元コード>